

# 令和7年度旭川放射線技師会 会員研究発表会に関して

会員研究発表規定及び会員研究発表演題投稿規定、発表時の注意事項をご確認の上、演題登録をお願い致します。

## 会員研究発表規定

### <目的>

この規定は旭川放射線技師会会員研究発表会における会員の発表形式を定めることを目的とする。

### <発表資格>

本研究発表会への発表者は旭川放射線技師会の会員でなければならない。

### <形式>

- 1) 集合形式での研究発表とする。
- 2) 発表時間は 8 分、質疑応答時間は 2 分とする。
- 3) スライド作成には Microsoft PowerPoint を用い、スライド枚数制限はしないが時間厳守とする。スクリーンは 1 面、スライドサイズは 16:9、16:10 もしくは 4:3 とし、動画やアニメーション、トランジション効果など使用については発表者の責任において動作確認を行うこと。
- 4) 発表者は 13:20 からのスライド受付をする。スライド受付は演台に用意された PC ハスライドデータの移行と、スライド試写を行う。持ち込み PC での発表希望者は、事前に旭川放射線技師会学術部に連絡すること。
- 5) 発表者は担当セッション開始までに次演者席にて待機する。
- 6) 発表時のスライド操作は発表者自身で行う。発表者ツールは使用可とする。
- 7) 主催者側で用意する PC の OS は Windows であり、iOS 等の場合は4)同様に持ち込みにて発表すること。

### <注意事項>

原則、スライドデータを技師会 PC に集約し、発表していただく。データ提出方法は USB メモリ(Type-A、Type-C)、SD カード(microSD カード可)、もしくは PC 持参の場合、技師会で用意した USB Type-A(ウイルスチェック済み)にてデータ移行する。

## 会員研究発表演題 投稿規定

### <目的>

この規定は旭川放射線技師会会誌に対する投稿原稿の記載基準を定めることを目的とする。

### <投稿資格>

本会誌への投稿は、著者は旭川放射線技師会会員でなければならない。但し共著者についてはこの限りではない。

### <投稿資格・著作権>

本会誌に掲載された論文の著作権は本会に属する。

### <演題名>

抽象的でなく、論文内容を明確に表現し、あまり長くならないようにする。この表題によって読者が論文のおおまかな内容が推測できるように、研究の主題が正確に伝わるような言葉を使い、具体性のあるものがよい。会社名や商品名、商標名、一般的でない略語は使用しない。同様の表題の後に「(第〇報)」「(その〇)」などを付すことはせずに、固有の表題とする。表題が長いときには主題と副題に分ける。

### <抄録>

研究の目的と方法、結果・結語は簡潔に 400 字程度を目安にまとめる。

### <原稿>

- 1) 原稿は和文または英文とし、本規定と投稿の手引き(会誌参照)に従うこと。
- 2) 原稿は演題登録後配布される、会誌編集委員の所定のワード文書フォーマットにて作成すること。
- 3) 原稿の長さは、原則として本文 4,000 字以内、図表 20 枚程度に定める。
- 4) 原稿は、会誌編集委員会の採用決定に従うこと。
- 5) 原稿締切日は研究発表会当日より 1 ヶ月程度の期限を設けるので、厳守すること。  
今年度の提出期限は令和7年 12 月 29 日とする。

### <審査>

原則として査読は行わないが、学術部幹事が見て、訂正を促すことがある。また、投稿が確認された日をもって論文受理日とする。

投稿原稿の訂正が無いよう筆頭著者及び共著者にて投稿前に十分な校正を行うこと。

<校正>

原則として著者校正は行わず、編集委員会の校正をもって校了とする。

<送付先>

原則としてメールにて添付ファイルでの送付とする。

メール送付先：旭川放射線技師会 学術部

メールアドレス：kyokuhougigakujiyutur3@gmail.com

以上